IR 委員会/教育・学修支援センター

2023 年度データ回収状況(期間:4月6日~4月13日)

	登録者数	回答者数			回答率(%)		
	<b>全</b> 球有	凹合有剱	2023	2022	2021	2020	2019
日本語日本文学科	56	56	100	96.5	92.6	91.5	96.7
歴史文化学科	44	44	100	98.1	98.3	94.7	98.2
幼児教育専攻	59	57	96.6	96.2	98.6	95.5	100
学校教育専攻	67	67	100	91.5	100	100	100
特別支援教育専攻	15	15	100	100	100	100	100
人間社会学科	51	50	98.0	96.5	100	96.6	97.8
スポーツ健康学科	99	98	99.0	100	99.1	83.6	98.1
薬学科	93	90	96.8	97.5	100	95.7	98.5
合計	484	477	98.6	97.1	98.8	94.2	98.7

本調査は2020年度まで「新入生アンケート」という名称で実施していたが、2021度より調査項目の一部修正・追加を行った上で「新入生調査」という名称に変更して実施している。回答率に関しては一昨年度から、前期授業開始前に開催した新入生向け研修である「デジタルキャンパススタートアップセッション」内で一斉に回答を求め、欠席のため未回答であった学生には各学科・専攻のIR委員を通じて個別に督促を行ったことで98.6%という極めて高い水準を維持している。

以下は、全学共通の質問についての結果と考察である。表中の「連続」については 2021→2022→2023 年と連続して増加した項目に「増」、連続して減少した項目に「減」と表記した。なお、2019 年度の数値については新型コロナウイルス感染症流行前の参考値として併記している。

## 問1 あなたが希望するコースはどこですか(※2 コースまで複数回答可)

### 【日本語日本文学科】

						_
			割合(%)			
	2023	2022	2021	2020	2019	連続
日本語教育コース	12.1	10.9	6.0		増	
国語教育コース	29.3	21.8	28.0			
書道教育コース	3.4	3.6	4.0	÷л вв ÷л	減	
企画・編集コース	19.0	16.4	34.0	一支   立	定なし	
図書館情報コース	51.7	54.5	_		_	
まだ決めてない	12.1	12.7	36.0		減	

<sup>※「</sup>図書館情報コース」は 2022 年度より追加した選択肢である。

# 【歴史文化学科】

# 《基幹コース》

			割合(%)			
	2023	2022	2021	2020	2019	連続
歴史学コース	72.7	70.6	66.7		増	
美術史学コース	20.5	9.8	19.3	設問設定なし		
考古学コース	34.1	23.5	19.3	双印度	増	
まだ決めていない	11.4	13.7	19.3		減	

# 《選択コース》

			割合(%)			
	2023	2022	2021	2020	2019	連続
博物館・美術館コース	31.8	27.5	42.1			
社会科教育コース	45.5	35.3	42.1	=лee=л		
歴史観光コース	2.3	15.7	21.1	設問設	減	
まだ決めていない	20.5	33.3	14.0			

# 【幼児教育専攻】

		割合(%)							
	2023	2022	2021	2020	連続				
遊び文化コース	50.9	58.8	57.4						
自然教育コース	28.1	21.6	22.1	設問設					
子育て支援コース	19.3	27.5	22.1	では   文市   では					
まだ決めていない	26.3	23.5	30.9						

# 【学校教育専攻】

			割合(%)			
	2023	2022	2021	2020	2019	連続
小学校教諭コース	55.2	53.7	64.4			
中学校・高等学校英語科教諭コース	9.0	13.0	13.7	設問設定なし		減
中学校・高等学校国語科教諭コース	55.2	42.6	31.5	ᅐᅙᅜᆝᅎᅙ	増	
まだ決めてない	1.5	0	0			

#### 【人間社会学科】

		割合(%)							
	2023	2022	2021	2020	2019	連続			
社会福祉コース	30.0	23.6	19.5	32.6	25.3	増			
現代社会コース	24.0	45.5	37.8	31.4	39.6				
心理コース	40.0	36.4	45.1	41.9	37.4				
経営情報コース	32.0	27.3	14.6	26.7	22.0	増			
まだ決めてない	12.0	9.1	11.0	4.7	6.6				

### 【スポーツ健康学科】

			割合(%)			
	2023	2022	2021	2020	2019	連続
スポーツ指導コース	44.9	_				_
スポーツマネジメントコース	16.3	_	=	_		
スポーツトレーナーコース	35.7	_		_		
まだ決めてない	24.5	53.1	42.1	65.2	50.0	
地域スポーツコース		へ改編	48.6	14.1	27.5	_
健康運動コース	7	<b>、以</b> 利用	15.0	20.7	22.5	_

※2022 年度の「スポーツ指導コース」、「スポーツマネジメントコース」、「スポーツトレーナーコース」の値は欠損している。

#### 【考察】

コース制を採用している学科・専攻において、入学時点での希望するコースを問う設問を2021 年度より全ての学科・専攻に設置している。これによって、短期的には入学年度ごとの新入生の特徴を、中長期的には高校生の志望する学問分野のトレンドの変遷を把握することが可能となり、コース決定のための情報提供の内容や方法の検討に役立てることができる他、入試広報戦略を立てる際の材料にもなり得ると考えられる。

問2 大阪大谷大学に入学して満足していますか(単一回答のみ)

			割合(%)			
	2023	2022	2021	2020	2019	連続
満足している	45.3	42.5	37.0	24.4	31.1	増
やや満足している	34.9	37.6	35.0	35.7	45.2	
どちらとも言えない	18.4	18.4	25.0	34.0	20.7	
あまり満足していない	1.5	1.0	2.2	4.2	1.6	
満足していない	0	0.6	0.7	1.5	1.3	減

#### 【考察】

「満足している」と「やや満足している」を合わせた肯定的回答(満足群)は 80.2%であり、昨年度比+0.1%、一昨年度比+8.1%となった。一方、「あまり満足していない」と「満足していない」を合わせた否定的回答(不満足群)は昨年度比-0.1%、一昨年度比-1.4%となった。また、どちらとも言えない(普通)は昨年度とでは同じ割合、一昨年度比-6.6%であった。これは昨年度の「満足群がやや増加し、不満足群が微減、どちらとも言えない(普通)がやや減少した」との結果とほぼ同じであり、入学して満足している学生、入学したことに納得している学生の増加傾向を維持している結果となった。

問3 本学を受験校に選んだ理由は何ですか(複数回答可)

			割合(%)			
	2023	2022	2021	2020	2019	連続
理念·校風	7.3	7.8	7.7	5.8	3.7	
教授や講師	11.1	8.6	9.4	8.1	7.3	
学びたい学科・専攻がある	73.2	73.4	72.2	77.0	63.7	
少人数教育	20.1	14.3	16.8	14.9	12.2	
資格・教採対策指導の充実	24.5	24.7	20.4	18.1	15.3	
就職に強い	10.9	12.1	8.6	7.1	6.0	
現場体験を多く積める	8.2	10.2	7.9	8.1	3.9	
資格・免許が取得できる	55.3	56.0	56.8	54.6	44.6	減
他大学に入学できなかった	11.9	12.5	13.0	18.7	26.0	減
入学の難易度が自分にあう	17.6	19.8	17.2	20.7	16.2	
通学に便利	18.9	16.4	19.2	17.8	17.4	
人から勧められて	19.3	20.7	19.9	19.9	17.7	
クラブ活動に魅力	13.8	12.9	11.3	9.8	9.8	増
その他	1.7	0.8	2.1	2.6	1.5	

#### 【その他の内訳】(原文ママ)

- ・企画・編集コース があったから
- ・東大谷高校からの学内推薦があったから
- •内部進学
- 食堂のご飯がうまい
- ・先輩などがとてもいいひとだった
- ・生徒と先生の距離が近いから
- ・特待生制度が充実していたから
- ・特待生制度が魅力を感じたから
- ・高校で、薬剤師育成プログラムに参加していたから
- ・薬プロ

### 【考察】

昨年度は継続して増加した項目が 7 項目と多かったが今年度は 1 項目にとどまった。しかしながら、著しく減少した項目は見受けられない。また、「他大学に入学できなかった」というネガティブな選択理由 (≒不本意入学)は 5 年連続で減少しており、入学した学生は本学を第一志望校としている傾向にあることが示される結果となった。

問4 本学に合格した後、進学を決定する際に不安に感じた点は何でしたか(複数回答可)

			割合(%)			
	2023	2022	2021	2020	2019	連続
理念・校風が魅力的でない	2.1	1.8	1.9			
教授や講師が魅力的でない	0.2	0.2	0.5			
学びたい学科・専攻ではない	0.6	0.6	0.7			
少人数教育が充実していなさそう	0.4	0.8	0.2			
資格試験や教員採用試験の対策指導が充実して	4.7	1.4	1.4			
いなさそう	1.7	1.4	1.4			
就職に強くなさそう	6.9	8.0	9.3		減	
インターンシップ等の現場体験を多く積みにくそう	1.3	0.4	1.2			
取得したい資格・免許がない	0.2	0.8	0.7			
誰も本学を勧めた人がいない	5.2	3.9	3.6		受写 安正 よく	増
入試の難易度が自分に適したものでない	2.1	2.0	2.2	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	<u>ل</u> ب	
通学に不便	28.9	29.0	31.0			減
クラブ活動が魅力的でない	4.2	3.9	4.1	•		
施設・設備が魅力的でない	7.8	5.9	9.3	•		
知名度・ブランド力がなさそう	13.6	12.1	14.9	•		
交友関係を築きにくそう	17.2	17.8	16.0	•		
特にない	41.9	44.4	41.7			
その他	2.1	1.8	1.5			増

### 【その他の内訳】(原文ママ)

- ・勉強についていけるか不安
- •学費
- 奨学金のこと
- ・自分の学力で、着いて行けるのか不安
- ・勉強についていけるか不安
- ついていけるかが不安
- ・勉強面でついていけるか
- ・履修登録や授業の場所について
- ・部活動などに励む時間がない
- ・一人暮らしになり、友人を作れるか不安だった

#### 【考察】

本項目は一昨年度より、全ての学科・専攻に設置した設問である。進学決定時の不安として特に割合が高かったのは 昨年度及び一昨年度と同様に「通学に不便」と「交友関係を築きにくそう」であった。他の項目についても著しい増減は見 られなかったものの、今年度は「その他」の自由記述において「学習についていけるか不安」と答える学生が散見された。 これは、新入生が大学での学びについて真摯に捉えている証左であるとも言え、来年度以降の調査では選択肢として設 定することも検討の余地があると思われる。

### 問5 非公開(※個人情報や個別具体的な企業名を含むため)

問 6 入学前教育に取り組むことにより、本学への入学意欲が高まりましたか

		割合(%)						
	2023	2022	2021	2020	2019	連続		
とても高まった	16.9	18.6	13.6					
やや高まった	42.3	41.1	39.3		増			
変わらない	37.2	36.6	41.9					
やや低下した	1.3	1.2	1.5	問言気が				
とても低下した	0.4	0.2	0.9	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \				
取り組んでいない	1.9	2.3	2.9		減			

問7 入学前教育の難易度についてどのように感じましたか

		割合(%)						
	2023	2022	2021	2020	2019	連続		
簡単すぎた	4.6	1.6	2.6					
やや簡単だった	15.7	9.6	9.6					
ちょうどよかった	51.5	56.6	53.2	言門言えが				
やや難しかった	20.3	24.5	24.7	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	減			
難しすぎた	5.0	3.7	5.3	ĺ				
取り組んでいない	2.9	4.1	4.6		減			

問 8 入学前教育についてご意見やご要望があればお聞かせください(自由記述)(※原文ママ) ※歴史文化学科、特別支援教育専攻、人間社会学科は回答者なし

### 【日本語日本文学科】

- レポートの書き方がわからない
- 無い方がいい

### 【幼児教育専攻】

しょうせつのしゅるいふやしてほしいです

## 【学校教育専攻】

- なくてもいいと思う
- やや課題が多い気がした
- 読書の本の種類がつまらない。
- 課題図書の本を自由にしてほしいです。

### 【スポーツ健康学科】

- よかったです
- 分からない単語が多かった
- 初めての90分は長かった
- むずいぜんぶが

#### 【薬学科】

- 物理を専攻していなかったから不安
- 物理を履修していなかったので難しく感じた。
- 物理をほとんど履修していなかったので、難しかった。
- 物理について高校ではほとんどなかったので配慮や参考資料等が欲しかったです。
- 解答と解説がほしい
- 習っていない科目があったのでどういうふうに勉強をしたらいいのかが分からなかったです。
- 難しすぎたと言うのは高校では文系で理系科目にあまり手をつけていなかったため
- サクッとできるのでやる気が落ちなかった
- 遠方の地から共通テスト後期で入学を決めた場合、かなり短い時間で一人暮らしの契約や入学前の準備に追われる ため入学前課題に手を付ける余裕があまりないです。AO など早期で入った人と同じ課題の量だと思われますが少し 不公平に感じました。

### 【考察】

問 6、及び問 7 は本年度より全ての学科・専攻に置いた入学前教育に関する項目である。本学では全ての学科・専攻において入学試験合格者に入学前教育を課している。入学前教育の目的は主に、高校から大学の学びへのスムーズな移行や、入学への意欲を高め入学辞退や入学直後の退学を防止することである。

入学前教育に取り組むことによる入学意欲の変化については「とても高まった」及び「やや高まった」を合わせた肯定的回答(上昇群)が59.2%、「変わらない」と回答したのは37.2%、「やや低下した」及び「とても低下した」を合わせた否定的回答(下降群)は1.7%でいずれの数値も昨年度とほぼ変化が見られなかった。

入学前教育の難易度については、「簡単だった」及び「やや簡単だった」を合わせた回答(平易群)が 20.3%であり昨年度より+9.1%と大きく増加した。「ちょうどよかった」と回答したのは 51.5%で 5.1%の減少、「やや難しかった」及び「とても難しかった」を合わせた回答(難解群)は 25.3%であり昨年度より 2.9%減少した。「取り組んでいない」と回答した学生は 2.9%で、昨年度より 1.2%減少した。

問8は入学前教育についての意見や要望を自由記述の形式で尋ねたものである。回答者がいなかったのが2学科1 専攻あり、昨年度回答者がいなかったのは1専攻のみであったことと比べて増加傾向にある。

問9 学生生活の中で特に力を入れて取り組みたいことは何ですか(複数回答可)

※「就職活動」は2022年度より追加した項目である

		割合(%)						
	2023	2022	2021	2020	2019	連続		
資格・免許の取得	80.9	78.7	78.2	76.8	77.2	増		
(教採・公務員・国試などに)	53.0	54.2	60.4	E0.0	E0.0	減		
合格するための勉強	53.0	34.2	60.4	59.0	52.8	ル以		
専門分野の知識・理解	47.0	52.1	50.4	51.2	40.8			
幅広い教養	30.4	36.2	35.5	38.2	26.6			
人間関係を築く	45.1	50.1	45.8	40.0	30.1			
部活・サークル活動	37.7	37.8	38.4	33.0	36.8	減		
語学の習得	12.2	16.6	11.0	14.6	10.4			
趣味やアルバイト	45.7	43.6	47.2	34.2	35.4			
ボランティア	11.5	12.5	14.4	12.6	17.6	減		
インターンシップなど	18.0	21.1	17.3	16.0	9.1			
就職活動	19.1	23.5	_	_	_	_		
海外留学·研修	4.4	4.7	4.5	5.1	5.1			
その他	0.2	0.2	0.9	0.1	0.3			

## 【その他の内訳】(原文ママ)

・食堂のメニューの追加

※「就職活動」は2022年度より追加した選択肢である。

### 【考察】

本設問では「資格・免許の取得」の項目が 4 年連続で増加した。一方 3 年連続で減少した項目は 3 項目あったが、減少幅はいずれもわずかであり、全体としては昨年度と特に大きな変化はないと言える。

# 問 10 取得を目指している資格や検定はありますか(複数回答可)

# 【日本語日本文学科】

	割合(%)						
	2023	2022	2021	2020	2019	連続	
中学校教員免許(国語)	27.6	23.6	24.0				
高校教員免許(国語)	36.2	27.3	26.0		増		
高校教員免許(書道)	3.4	3.6	4.0		減		
図書館司書資格	51.7	60.0	62.0		減		
学校図書館司書教諭資格	20.7	14.5	16.0				
学校司書資格	19.0	25.5	18.0	= = = = = = = = = = = = = = = = = = = =			
社会教育主事任用資格	0	0	2.0	[i			
社会福祉主事任用資格	1.7	0	2.0	<u>ک</u> 4	交引交运 (大		
学芸員資格	8.6	5.5	8.0	ί	<del>-</del> >		
日本語教師資格	8.6	3.6	_			_	
英検・TOEIC	13.8	12.7	12.0			増	
TOEFL•IELTS	0	0	4.0				
特にない	10.3	10.9	6.0				
その他	0	3.6	8.0		減		

<sup>※「</sup>日本語教師資格」は 2022 年度より追加した選択肢である。

## 【歴史文化学科】

		割合(%)						
	2023	2022	2021	2020	2019	連続		
中学校教員免許(社会)	38.6	31.4	38.6					
高校教員免許(地理歴史)	54.5	37.3	36.8		増			
図書館司書資格	25.0	25.5	19.3					
学校図書館司書教諭資格	6.8	3.9	3.5		増			
学校司書資格	4.5	2.0	1.8		増			
社会教育主事任用資格	0	2.0	0	=: :: ::				
社会福祉主事任用資格	2.3	0	0	17 18				
学芸員資格	34.1	39.2	38.6					
英検	9.1	0		/, [				
TOEIC	18.2	0	8.8					
TOEFL	2.3	0	2.5					
IELTS	0	0	3.5					
特にない	4.5	13.7	7.0					
その他	0	2.0	3.5		減			

<sup>※「</sup>英検」、「TOEIC」、「TOEFL」、「IELTS」は 2022 年度より独立した選択肢となった。

## 【幼児教育専攻】

【幼児教育専攻】						7
			割合(%)			
	2023	2022	2021	2020	2019	連続
幼稚園教員免許	96.5	96.1	98.5			
保育士資格	94.7	96.1	94.1			
小学校教員免許	47.4	39.2	55.9			
特別支援学校教員免許	15.8	9.8	4.4		増	
子ども発達支援士	12.3	11.8	_		_	
図書館司書資格	3.5	7.8	2.9			
学校図書館司書教諭資格	3.5	2.0	1.5		増	
学校司書資格	3.5	2.0	0		増	
社会教育主事任用資格	1.8	0	0			
社会福祉主事任用資格	3.5	0	0	謟		
学芸員資格	0	0	0	設問設定なし		
幼児体育指導員資格	0	_	_	定 <i>*</i>	_	
JFA 公認キッズリーダー指導員資格	0	_	_	l l	•	_
ネイチャーゲームリーダー資格	0	_	_			_
森のムッレ教室リーダー資格	0	_	_			_
地域子育て支援士二種	1.8	_	_			_
英検	5.3	21.6	14.7			
TOEIC	5.3	7.8	14.7			減
TOEFL	1.8	0	0			
IELTS	0	0	0			
特にない	1.8	0	0			
その他	0	2.0	0			

<sup>※「</sup>子ども発達支援士」は 2022 年度より追加した選択肢である。

<sup>「</sup>英検」、「TOEIC」、「TOEFL」、IELTS」は 2022 年度より独立した選択肢となった。

<sup>「</sup>幼児体育指導員資格」、「JFA 公認キッズリーダー指導員資格」、「ネイチャーゲームリーダー資格」、「森のムッレ教室リーダー資格」、「地域子育て支援士二種」は 2023 年度より追加した選択肢である。

## 【学校教育専攻】

【子仪钗月导以】						
			割合(%)			
	2023	2022	2021	2020	2019	連続
小学校教員免許	65.7	57.4	71.2			
中学校教員免許(国語)	59.7	42.6	35.6		増	
中学校教員免許(英語)	9.0	16.7	13.7			
高校教員免許(国語)	52.2	37.0	32.9		増	
高校教員免許(英語)	7.5	13.0	11.0			
特別支援学校教員免許	38.8	48.1	32.9			
幼稚園教員免許	4.5	0	13.7			
図書館司書資格	3.0	7.4	8.2		減	
学校図書館司書教諭資格	3.0	3.7	4.1		減	
学校司書資格	1.5	7.4	6.8	記見記えたし		
社会教育主事任用資格	0	1.9	1.4	元 *	Ē	
社会福祉主事任用資格	0	0	1.4	/. [	<b>,</b>	
学芸員資格	1.5	1.9	1.4			
英検	16.4	64.8	20.5			
TOEIC	22.4	24.1	20.5			
TOEFL	0	0	2.7			
IELTS	0	0	2.1			
漢検	10.4	24.1	_		_	
特にない	0	1.9	0			
その他	1.5	0	0			

# 【その他の内訳】(原文ママ)

「英検」、「TOEIC」、「TOEFL」、IELTS」は 2022 年度より独立した選択肢となった。

<sup>•</sup>韓国語能力検定

<sup>※「</sup>漢検」は 2022 年度より追加した選択肢である。

# 【特別支援教育専攻】

	割合(%)						
	2023	2022	2021	2020	2019	連続	
特別支援学校教員免許	93.3	93.3	95.5				
(知的障害・肢体不自由・病弱)	93.3	93.3	95.5				
小学校教員免許	66.7	80.0	81.8		減		
中学校教員免許(国語)	20.0	13.3	4.5		増		
中学校教員免許(英語)	0	0	0				
高校教員免許(国語)	6.7	16.7	4.5				
高校教員免許(英語)	0	0	0				
幼稚園教員免許	33.3	26.7	40.9				
図書館司書資格	0	6.7	0				
学校図書館司書教諭資格	0	3.3	0				
学校司書資格	0	3.3	4.5	3	減		
社会教育主事任用資格	0	0	0	ĺ	受情な正な		
社会福祉主事任用資格	0	0	0				
学芸員資格	0	0	0				
英検	6.7	20.0	4.5				
TOEIC	6.7	6.7	4.5				
TOEFL	0	0	0				
IELTS	0	0	0				
特にない	0	3.3	4.5			減	
その他	0	0	0				

<sup>※「</sup>英検」、「TOEIC」、「TOEFL」、IELTS」は 2022 年度より独立した選択肢となった。

## 【人間社会学科】

【八川江五子行】	割合(%)									
	2023	2022	2021	2020	2019	連続				
中学教員免許(社会)	14.0	10.9	18.3	14.0	16.5	XE/196				
高校教員免許(公民)	14.0	14.5	11.0	12.8	13.2					
高校教員免許(福祉)	6.0	3.6	4.9	3.5	5.5					
公認心理師	22.0	18.2	20.7	25.6	18.7					
社会福祉士	22.0	10.9	15.9	29.1	24.2					
スクールソーシャルワーカー	6.0	3.6	7.3	10.5	27.2					
認定心理士	18.0	14.5	28.0	16.3	17.6					
	6.0					i <del>-t</del>				
認定心理士(心理調査)		9.1	17.1	10.5	12.1	減				
カウンセリング実務士	10.0	5.5	14.6	8.1	14.3					
英検	14.0	10.9	23.2		_					
TOEIC	20.0	16.4		12.8	23.1					
TOEFL	0	1.8	2.4	_	_					
IELTS	0	1.8		_	_					
日商簿記	32.0	20.0	14.6	18.6	27.5	増				
2級 FP 技能士	22.0	7.3	3.7	1.2	5.5	増				
IT パスポート(IP)	12.0	_	_	_	_	_				
基本情報技術者(FE)	14.0	_	_	_	_	_				
応用情報技術者(AP)	12.0	_	_	_	_	_				
医療管理秘書士	4.0	1.8	1.2	2.3	4.4	増				
保健医療ソーシャルワーカー	2.0	1.8	2.4	2.3	5.5					
図書館司書資格	8.0	3.6	4.9	3.5	7.7					
学校図書館司書教諭資格	2.0	0	3.7	0	3.3					
学校司書資格	2.0	0	4.9	0	2.2					
学芸員資格	0	1.8	2.4	1.2	2.2	減				
社会教育主事任用資格	0	0	1.2	0	3.3					
社会福祉主事任用資格	2.0	0	1.2	7.0	6.6					
公認スポーツ指導者	4.0	0	6.1	1.2	2.2					
初級障がい者スポーツ指導員	2.0	0	0	0	_					
特にない	8.0	21.8	20.7	11.6	7.7					
その他	4.0	0	3.7	2.3	6.6					

### 【その他の内訳】(原文ママ)

- •公務員資格
- コース等を決めかねているためまだよくわからない
- ※「スクールソーシャルワーカー」、「初級障がい者スポーツ指導員」は 2020 年度より追加した項目である。 「英検」、「TOEIC」は 2022 年度より独立した選択肢となった(2020 年度までは「TOEIC」のみ設置)。 「TOEFL」、「IELTS」は 2021 年度に追加した選択肢であり、2022 年度より独立した選択肢となった。 「IT パスポート(IP)」、「基本情報技術者(FE)」、「応用情報技術者(AP)」は 2023 年度に追加した選択肢である。

## 【スポーツ健康学科】

	割合(%)							
	2023	2022	2021	2020	2019	連続		
中学校教員免許(保健体育)	44.9	45.9	54.2			減		
高校教員免許(保健体育)	48.0	53.1	66.4			減		
公認スポーツ指導者	18.4	23.5	31.8			減		
初級障がい者スポーツ指導員	3.1	6.1	1.9					
(初級パラスポーツ指導員)	3.1	0.1						
ジュニアスポーツ指導員	8.2	_	_			_		
健康運動指導士	15.3	17.3	107	40.7		減		
健康運動実践指導者	9.2	17.3	18.7			減		
トレーナー資格 CSCS(認定ストレングス&	26.7	20.0	21.0					
コンディショニングスペシャリスト)	36.7	38.8	31.8					
アシスタントマネジャー	6.1	9.2	8.4					
フィットネスクラブ・マネジメント技能検定3級	8.2	_	_	設問設定なし	_			
フードスペシャリスト	11.2	5.1	12.1					
専門フードスペシャリスト	1.0	3.1	3.7	[	<del>门</del> 没	減		
医療管理秘書士	1.0	1.0	2.8		定			
保健医療ソーシャルワーカー	0	0	5.6	<b>1</b>	L L			
図書館司書資格	1.0	2.0	0.9					
学校図書館司書教諭資格	1.0	2.0	0					
学校司書資格	2.0	2.0	0.9					
学芸員資格	0	2.0	0					
社会教育主事任用資格	0	1.0	0					
社会福祉主事任用資格	0	0	0					
英検	6.1	3.1	0.0					
TOEIC	4.1	3.1	9.3					
TOEFL	0	3.1	0.0					
IELTS	0	1.0	2.8					
特にない	13.3	7.1	6.5			増		
その他	1.0	2.0	2.8			減		

# 【その他の内訳】(原文ママ)

<sup>・</sup>取れる資格は取りたいです

<sup>※「</sup>英検」、「TOEIC」、「TOEFL」、IELTS」は 2022 年度より独立した選択肢となった。

<sup>「</sup>ジュニアスポーツ指導員」、「フィットネスクラブ・マネジメント技能検定3級」は2023年度より追加した選択肢である。 「健康運動指導士」、健康運動実践指導者」は2023年度より独立した選択肢となった。

#### 【薬学科】

【米于行】						_	
	割合(%)						
	2023	2022	2021	2020	2019	連続	
薬剤師国家試験受験資格	91.1	96.6	87.1				
健康食品管理士認定試験受験資格	11.1	13.7	_		_		
NR・サプリメントアドバイザー認定試験受験資格	12.2	15.4	_		_		
登録販売者	8.9	_	_		_		
英検	12.2	19.7	20.0		で 目 で こく	減	
TOEIC	15.6	25.6	29.0	5	Ē	減	
TOEFL	3.3	7.7	6.5	ί			
IELTS	1.1	0.9	0.5				
特にない	4.4	1.7	4.0				
その他(下記 BOX に記入してください)	2.2	1.7	4.0				

## 【その他の内訳】(原文ママ)

- •宅建
- •空手初段
- ※「健康食品管理士認定試験受験資格」、「NR・サプリメントアドバイザー認定試験受験資格」は2022 年度より追加した選択肢である。
  - 「英検」、「TOEIC」、「TOEFL」、IELTS」は 2022 年度より独立した選択肢となった。
  - 「登録販売者」は 2023 年度より追加した選択肢である。

### 【考察】

取得を目指す資格や検定について聞く設問は 2020 年度まで人間社会学科のみに置いていたが、一昨年度より全ての学科・専攻に置くこととした。今年度を以て全学科・専攻で 3 年間のデータが出揃い、中期的な変化を確認することが可能となった。

問 11-1 今後、学生生活を送るうえで不安がありますか(複数回答可)

14) 11 1 7 (X) 1 X X X X	割合(%)								
	2023	2022	2021	2020	2019	連続			
授業(勉強)	80.1	80.0	76.8	84.5	63.7	増			
就職	29.8	34.1	34.1	39.1	43.0				
教員·公務員試験対策	25.4	29.4	26.1	33.7	34.5				
資格·免許取得	44.4	53.4	50.1	55.1	49.3				
教員	4.4	4.5	5.1	6.4	4.6	減			
友人(先輩)	33.5	38.2	37.2	39.1	17.6				
部活・サークル	18.2	18.2	20.9	20.9	14.1				
アルバイト	19.7	21.5	23.2	13.3	13.4	減			
通学	14.7	16.8	17.3	12.0	10.6	減			
パソコンの活用	27.9	31.9	26.8	26.8	20.5				
学費	21.0	23.3	20.4	19.5	19.2				
新生活環境への適応	28.5	30.9	32.6	34.2	14.1	減			
英語(外国語)	26.6	31.3	28.5	30.5	23.7				
特にない	4.2	3.5	6.3	2.8	6.4				
その他	0.6	0.8	0.9	1.4	0.3	減			

## 【その他の内訳】(原文ママ)

- ・単位とれるか怖い
- ・こわい
- ・両膝の手術をしたため体育の授業に参加できないときがあるのでどうしたら良いのか不安

## 【考察】

3年以上連続で不安が減ったのは、15項目中(「その他」を含む)5項目であった。数値の変化自体は緩やかではあるが、新入生が抱く不安は全体的に減少を続けていると言える。

問 11-2 学生生活の中でも「新型コロナウイルスが原因となって生じる不安」に限定して 特に不安に感じる項目を次の中からお選びください(3 つまで選択可)

	割合(%)						
	2023	2022	2021	2020	2019	連続	
大学内での感染	15.9	36.4	41.3		減		
登下校での感染	10.7	24.3	33.4		減		
オンライン授業の受講環境	13.2	24.7	28.5		減		
授業外の諸活動(部活やサークル、ボラ	6.1	9.8	11.0			減	
ンティアなど)の制約	6.1	9.0	11.8	1	設問設定なし		
交友関係の形成	10.7	21.7	22.0		減		
就職活動への影響	6.7	13.9	15.6	] }	Ē	減	
アルバイト	4.6	7.4	11.7	ί	<del>ك</del> ب	減	
学費負担	6.1	12.7	10.1				
大学以外の生活環境	4.2	8.8	7.5				
特にない	57.9	28.0	22.6		増		
その他	0.4	0.4	0.2				

問 11-3 上記(問 11-2)の回答に関し、不安に感じる具体的な状況があれば詳しく教えてください(自由記述)(※原文ママ)

※特別支援教育専攻、人間社会学科、スポーツ健康学科は回答者なし

#### 【日本語日本文学科】

オンデマンド授業にできるだけしてほしい

#### 【歴史文化学科】

● コンピュータの操作に疎いので使いこなせるか不安

### 【幼児教育専攻】

● オンライン授業が受講できるか不安です

### 【学校教育専攻】

- クラスター
- 人の多い場所で長時間いた時に感染したことがあるので、なるべくオンラインで授業を受けていたい

## 【薬学科】

- 人見知りするから
- コミュニケーションが苦手なので誰ともしゃべれないこと
- 人と話すのが苦手なので困っています。

### 【考察】

本設問は今年度の新入生調査で最も大きな変化があった。本設問は一昨年度に全ての学科・専攻に置いたものである。昨年度も多くの項目で一昨年度より減少したが、今年度は昨年度より減少の幅がより大きくなっている。特に顕著な変化が見られたのは、不安は「特にない」と回答した学生であり、57.9%と約30%増加した。2023年4月時点では新型コロナウイルス感染症が完全に収束したとは言えないが、本項目を来年度以降も継続して設置するかについては、今後の感染状況や社会情勢を鑑み検討する具体的な時期に入っていることを示す結果となった。

## 問 12 卒業後どのような進路を考えていますか(複数回答可)

## 【日本語日本文学科】\*

		割合(%)						
	2023	2022	2021	2020	2019	連続		
学校教員(中学校・高等学校)	31.0	21.8	26.0	27.8	25.9			
図書館司書	34.5	47.3	44.0	29.6	19.0			
博物館·美術館学芸員	3.4	1.8	6.0	1.9	0			
公務員	13.8	16.4	14.0	1.9	3.4			
一般企業•自営業	24.1	30.9	44.0	5.6	20.7	減		
大学院	1.7	1.8	0	1.9	0			
まだ決めていない	31.0	21.8	30.0	29.6	24.1			
その他	3.4	0	0	1.9	6.9			

## 【その他の内訳】(原文ママ)

•漫画編集者

※日本語日本文学科は 2020 年度までは単一回答のみ許可、2021 年度より複数回答可になったため年度間比較を行う際に 留意する必要がある。

## 【歴史文化学科】

		割合(%)						
	2023	2022	2021	2020	2019	連続		
学校教員(中学校・高等学校)	47.7	37.3	47.4	41.1	35.6			
図書館司書	20.5	15.7	12.3	26.8	27.1	増		
博物館·美術館学芸員	29.5	19.6	26.3	30.4	32.2			
公務員	15.9	11.8	15.8	26.8	16.9			
一般企業•自営業	20.5	19.6	26.3	30.4	20.3			
大学院	6.8	2.0	1.8	0	0	増		
まだ決めていない	20.5	25.5	14.0	21.4	30.5			
その他	0	0	1.8	0	0			

## 【幼児教育専攻】

		割合(%)					
	2023	2022	2021	2020	2019	連続	
保育職(幼稚園・保育園・認定こども園)	96.5	96.1	95.6	85.0	86.6	増	
企業内保育	8.8	_	_	_	_	_	
児童養護施設・乳児院	12.3	_	_	_	_	_	
障がい者・児福祉施設	5.3	_	_	_	_	_	
小学校教諭	24.6	29.4	42.6	41.1	47.1	減	
特別支援学校教諭	7.0	9.8	0	_	_	_	
大学院·専攻科	0	0	0	2.8	1.0		
一般企業、公務員、自営業	5.3	15.7	20.6	22.4	15.4	減	
その他	0	5.9	1.5	_	_	_	

<sup>※2019、2020</sup>年度は各選択肢に「そう思う」または「ややそう思う」と回答した人数及び割合である。

## 【学校教育専攻】

		割合(%)					
	2023	2022	2021	2020	2019	連続	
保育職(幼稚園教諭・保育園)	3.0	0	9.6	13.4	15.9		
小学校教諭	53.7	50.0	64.4	76.4	73.4		
中学校教諭(国語)	47.8	37.0	27.4	47.1	40.5	増	
中学校教諭(英語)	7.5	14.8	11.0	25.8	22.4		
高等学校教諭(国語)	35.8	24.1	23.3	38.2	34.1	増	
高等学校教諭(英語)	7.5	9.3	6.8	19.1	19.1		
特別支援学校教諭	11.9	7.4	21.9	22.4	31.9		
大学院·専攻科	0	0	1.4	5.6	6.3		
一般企業、公務員、自営業	11.9	7.4	9.6	21.3	13.9		
その他	1.5	0	2.7	_	_		

#### 【その他の内訳】(原文ママ)

<sup>2019、2020</sup>年度は「特別支援学校教諭」のデータを取得していない。

<sup>「</sup>その他」は2021年度より設定した選択肢である。

<sup>「</sup>企業内保育」、「児童養護施設・乳児院」、「障がい者・児福祉施設」は2023年度より設定した選択肢である。

<sup>•</sup>福祉関係

<sup>※2019、2020</sup> 年度は各選択肢に「そう思う」または「ややそう思う」と回答した人数及び割合である。 「その他」は 2021 年度より設定した選択肢である。

## 【特別支援教育専攻】

		割合(%)						
	2023	2022	2021	2020	2019	連続		
保育職(幼稚園教諭・保育園)	0	10.0	13.6	20.0	25.0	減		
小学校教諭	40.0	53.3	54.6	77.2	80.6	減		
中学校教諭(国語)	6.7	10.0	4.6	5.8	5.6			
中学校教諭(英語)	0	0	0	0	5.6			
高等学校教諭(国語)	6.7	10.0	4.6	5.8	5.6			
高等学校教諭(英語)	0	0	0	0	5.6			
特別支援学校教諭	93.3	83.3	86.4	100	97.3			
大学院·専攻科	0	0	0	5.8	5.6			
一般企業、公務員、自営業	0	6.7	13.6	22.8	11.1	減		
その他	13.3	3.3	0	_	_	増		

## 【その他の内訳】(原文ママ)

- 放課後デイサービス
- ・特支に関わる仕事(施設)など

※2020 年、2019 年は各選択肢に「そう思う」または「ややそう思う」と回答した人数及び割合である。 「その他」は 2021 年より設定した選択肢である。

## 【人間社会学科】

		割合(%)							
	2023	2022	2021	2020	2019	連続			
心理専門職	20.0	10.9	15.9	24.4	16.5				
社会福祉専門職	16.0	9.1	4.9	7.0	19.8	増			
公務員	32.0	34.5	28.0	23.3	36.3				
教員	16.0	21.8	20.7	15.1	17.6				
大学院進学	4.0	3.6	4.9	1.2	3.3				
金融系企業	18.0	7.3	2.4	10.5	12.1	増			
情報系企業	12.0	10.9	8.5	25.6	6.6	増			
その他民間企業	14.0	20.0	13.4	19.8	22.0				
自営業	16.0	5.5	2.4	3.5	2.2	増			
まだ考えていない	28.0	29.1	36.6	26.7	22.0	減			
その他	0	0	1.2	1.2	3.3				

#### 【スポーツ健康学科】

			割合(%)			
	2023	2022	2021	2020	2019	連続
学校教員(中学・高校「保健体育」)	46.9	51.0	66.4	47.8	36.3	減
スポーツ関連企業	44.9	50.0	54.2	22.8	33.3	減
一般企業•自営業	12.2	12.2	9.3	3.3	3.9	
公務員	16.3	9.2	9.3	3.3	4.9	
大学院	0	0	0.9	1.1	0	
まだ決めていない	25.5	22.4	12.1	18.5	21.6	増
その他	0	1.0	1.9	3.3	0	減

<sup>※</sup>スポーツ健康学科は 2020 年度までは単一回答のみ許可、2021 年度より複数回答可になったため年度間比較を行う際に 留意する必要がある。

#### 【薬学科】

		割合(%)					
	2023	2022	2021	2020	2019	連続	
病院	45.6	49.6	54.0	34.1	39.7	減	
薬局(処方せん調剤)	61.1	59.0	69.4	24.4	29.8		
ドラッグストア(医薬品などの販売)	38.9	40.2	36.3	2.2	3.8		
製薬企業営業(MR など)	7.8	12.0	12.1	1.5	3.8	減	
製薬企業研究開発	18.9	13.7	17.7	8.1	5.3		
公務員(保健所など)	6.7	6.0	4.0	1.5	0.8	増	
大学院進学	2.2	8.5	4.0	0	1.5		
まだ決めていない	20.0	19.7	16.1	27.4	14.5	増	
その他	2.2	0.9	1.6	0.7	0.8		

【その他の内訳】(原文ママ)

- •薬剤官
- •化粧品製造業責任技術者
- ・こすめにきょうみ

\*薬学科は 2020 年度までは単一回答のみ許可、2021 年度より複数回答可になったため年度間比較を行う際に留意する必要がある。

#### 【総括】

2023 年度の新入生調査の総括として、「本学に入学したことに満足しており、本学の校風や理念に共感し、学びたいことや目的意識、目標を明確に持ち、幅広い人間関係を築きつつ、大学卒業後の進路を視野に入れた学修や活動に力を入れて取り組みたい」と考える新入生が多いことがうかがえる。全体としては 2022 年度の総括をほぼ踏襲しており、数値を見ても多くの項目で大学として好ましい結果が続いている、あるいは改善しつつあると言える。また、新型コロナウイルス感染症の流行に関する不安も少なくなってきていることが示された。

本調査は 2020 年度より新設した項目が多く、昨年度までは表中で空白となっている箇所が散見されたが、今年度より、多くの設問・選択肢でデータが揃った。これを大いに活かし、大学の改善に繋がることを期待したい。

以上